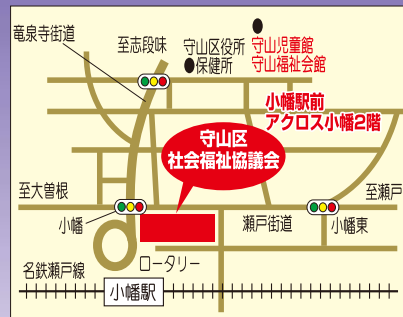


社協だより

vol. **77**
2014
SUMMER

社会福祉法人
名古屋市守山区社会福祉協議会
(名古屋市守山区共同募金委員会)

◎代表 (052) 758-2011
◎いもいも支援センター (052) 758-2013
◎いもいも支援センター (052) 736-0080
◎なごやかヘルプ事業・居宅介護支援事業 (052) 758-2014
◎F A X (052) 758-2015
◎デイサービス (052) 685-7584
◎守山児童館 (052) 796-1501
◎守山福祉会館 (052) 793-6330
◎E-mail moriyamaVC@nagoya-shakyo.or.jp
◎ホームページ
(守山区社協) <http://www.moriyama-shakyo.jp>
(守山児童館) <http://www.15.ocn.ne.jp/~mori-jid/>
(守山福祉会館) <http://www.17.ocn.ne.jp/~morifuku/>



〒463-0048
名古屋市守山区小幡南一丁目24番10号

「誰もが安心して暮らせる“福祉のまち守山”を目指して!」～わたしから始まる助けあい～

第3次地域福祉活動計画が完成しました!!

25年度から多くの方々にご参加いただいて策定作業をすすめていた「第3次地域福祉活動計画」(平成26年度～30年度の5ヵ年計画)が遂に完成しました!

誰もが安心して暮らせる“福祉のまち守山”を目指して、今後いろいろな事業がスタートします。乞うご期待!「第3次地域福祉活動計画」は本会ホームページからもご覧いただけます。

地域福祉活動計画とは

地域福祉の目標である「誰もが安心して暮らせるまち」を目指して、地域住民が抱える困りごとや不安を解決できる地域づくりのために、区民のみならず関係機関、団体が協力して取り組む具体的な行動計画です。

わたしから始める
18の「行動」

高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり

- 1 歩こまい! みんなでもりもりウォーキング
- 2 めざせ! 生涯青春!! 好奇心応援隊
- 3 集まれ! 守山男会
- 4 経験はみんなの宝! 守山つながり「人×人」バンク

障がいがあっても普通に暮らせるまちづくり

- 5 世界が広がるちょっといいお話会
- 6 まちの駄菓子屋さん
- 7 遊んで学んでほぐくみ隊
- 8 きらきらボラさんこの指と～まれ
- 9 大災害! 知り合うことから初めの一步

安心して子どもを産み育てられるまちづくり

- 10 お母さん・お父さんサロン
- 11 子どもの未来を考える大人塾
- 12 まちの寺子屋
- 13 みんなでつながろう「友活」
- 14 冒険遊び場

ふれあいにあふれた団地づくり

- 15 参加してみよう! 誰もが気軽にはじめの一步
- 16 でかけてみよう! 誰もが集える場
- 17 団地版! ザ・防災
- 18 つながろう! 支えあおう! ザ・団地

楽しく歩いて
健康づくり!

歩こまい!

みんなでもりもりウォーキング

いきいきといつまでも元気に暮らすためには、普段からの運動は欠かせないものです。誰もがいつでも気軽にできる運動といえば、何ととっても“ウォーキング”。ウォーキングは健康を守るためにいつでもどこでも行える有効な運動です。でも、「ただやみくもに歩くだけではもったいない! 同じ歩くなら効率よい歩き方をマスターして、ウォーキングを楽しく効果的な運動にしてみましょう!」そうして始まったのが“もりもりウォーキング”です。

5月には「はつらつ長寿推進事業」に参加している高齢者

の方を対象にして正しい理想的な歩き方を学んで、後日志段味近辺を散策しながらウォーキングを楽しみました。

守山区社会福祉協議会では「第3次地域福祉活動計画」の高齢者推進チームを中心に今後もウォーキングを通じた健康づくりの推進と閉じこもり防止につながる企画に取り組んでいきます。



もりやま子育て隊 ちゅういっぷの 子育て情報

もりやま子育て隊「ちゅういっぷ」は守山区内で子育てを応援するボランティアグループで、保育園で園庭開放のお手伝いをしたり、子育てサロン・サークルで見守りや遊びのお手伝いをしています。



外遊びを楽しもう! 冒険遊び場ってご存知ですか?

小幡緑地冒険遊び場の会と児童館がコラボして月1回緑地公園本園で遊び場を提供しています。幼児さんから小・中学生まで誰でも自由に来て、自由に遊ぶ、子どもが主役の遊び場です。「自分で考えて自由に遊ぶ」ことを大切にしています。ロープあそび、手づくりブランコ、木のぼり、工作、水あそびなど、家や公園ではなかなか体験できない遊びが楽しめます。ハンモックも人気です。親子でお弁当を持って出かけ、のんびり外あそびを楽しんでみるのもいいですね。大人も童心にかえって一緒に遊んでみませんか? つい夢中になってしまうかも……(^^) 帽子、水筒、着替え、タオル等があると安心して遊べます。

場所: 小幡緑地本園児童園(竜巻池の手前)
時間: AM10:00~PM3:30 (PM4:00まで片付け)
開催日には看板や旗が出ています。雨天中止

H26年度開催予定

7/13(日)・8/9(土)・9/20(土)・10/5(日)・11/9(日)
12/13(土)・1/10(土)・2/8(日)・3/8(日)



地域福祉 探訪記

今回は市営本地荘内で行われている「買い物支援」と「コミュニティカフェ」の取り組みを取材をしました。

「本地丘学区買物支援と コミュニティカフェ“P-ce”の取り組み」



4月19日の土曜日、午前10時オープンとのことで早めにお伺いしました。すでにボランティアの人たちは開店の準備に追われていました。食料品を満載したコンテナ車やトラックなども続々と集結し販売準備に忙しそうでした。10時のオープンになると団地のお客さんたちはその日を待ちかねた様にあちこちからやってきました。買い物に来たお客さんにちょっと感想を聞いてみると、「本当にこのような食料品の市ができて助かっています。本当にありがたいことです。」と感謝の言葉を述べておられました。

ところがこの他にも事業をやっていたのです。その名は「コミュニティカフェP-ce」。団地内での住民同士のコミュニケーションを深めるために、自分たちでカフェを作り上げたのです。この日もおよそ10卓近くあるテーブルはどれも満員でした。カフェに訪れた住民が和やかな雰囲気です談笑する様子に思わず見とれてしまいました。早速、こちらもちょうど冷たいコーヒーを注文しました。豪華なモーニングサービスでした。この日カフェを切り盛りしていたのは7・8人の女性の住民ボランティアの方たちでしたが皆さん一生懸命運営されていました。

現在公営団地といえば、ともすれば寂れていく傾向にある中で本地荘団地はボランティアの人たちが一生懸命に何とか暮らしやすい団地にしようとする熱意に溢れていました。

今回の取材で痛切に感じたことは誰かがやってくれるだろうではなく、その住民自体が自ら解決しようという情熱が「暮らしやすい団地」にしていけることを感じさせてもらいました。今回は取材班も「これこそ真のボランティア活動」を拝見させていただき快い気分でお暇してきました。

取材：大川孝次さん



お問合わせ：守山区社会福祉協議会 TEL 052-758-2011 FAX 052-758-2015

★守山のキラッと輝く人を探せ!★ 第9回

取材：中村 真由子さん

今回のきらっとさんは、守山区障害者基幹相談支援センターの相談支援専門委員、小野保夫さんです。長年、障がい者支援に関わる中で感じたことや、福祉の仕事に就いたきっかけなどをお聞きました。



1 福祉の仕事を選んだきっかけは何かあったのですか？

大学時代にボランティアサークルに所属していました。でもサークル活動に力を注いでいたわけではなく、サークルの飲み会にだけ参加するという程度の学生生活でした。サークルにいた学生の一人が障害者支援施設一粒荘へ就職しました。その紹介もあり、私も翌年に面接を受け、いきなり実習という名の支援現場の手伝いを経て、現在に至っています。

2 介護支援現場での印象に残っていることは？

一粒荘は、昭和59年11月に開所しており私は昭和60年に就職しました。排泄・入浴・食事といった三大介護がメインの仕事です。就職して、右も左もわからないまま毎日支援に明け暮れていました。そんな時に研修を受けた際、講師の先生から「あなた方が勤めている施設に、自分も入所したいと思えますか？」と聞かれました。その時、すごく戸惑いを感じました。正直自分が入りたいとは思えなかったのです。「自分が入る頃には入りたいと思えるような場所にしたい。」と思うようになり、「施設は生活の場であって管理するような場所ではない。普通の生活を送らせてあげたい。」という思いが強くなり、支援内容も変わっていききました。故郷を離れて生活している利用者の希望を受け止めて、兄弟に会いに出かけたりしたこともありました。本人の希望や願いを叶えるお手伝いをするのが本当に楽しかったです。

3 障害者基幹相談支援センターでのお仕事の内容について教えてください。

障害者基幹相談支援センターは地域で障がいがかかえて生活する方からの相談を受けて支援する身近な総合相談窓口です。その他にも、さまざまな関係団体との連携を取りながら、地域で生活する障がい者の支えとなるよう取り組んでいます。昨年度までは「障害者地域生活支援センター」という名称でしたが、今年度から「障害者基幹相談支援センター」という名称に変わりました。私は40代半ばで配属になりましたが、今までの施設での介助の仕事とは違う業務であったため、配属当初は右も左もわからない状態でした。いろんな方に聞いたり情報収集しないと何も前にすすまなかったです。

4 今福祉現場で働く方へのメッセージをお願いします。

私は就職した時、「まずは3年間がんばってみよう。」と思ってやってきました。その3年間の中でやりがいもたくさん見えてきました。障がいのある方から力をもらうこともたくさんありました。生活の中でたくさん本を読んでください。一つのテーマでも、作者が違えば内容も変わってきます。本の中から得た知識は、必ず自分の生活に役に立つ時が来ると思います。

長年、障がい者福祉に関わってきたからこそのお話をたくさん聞かせていただきました。小野さんのような縁の下での力持ちとなり障がい者福祉の現場を支えてきた方達によって、障がい者福祉が少しずつ変化しているのですね。今後の活躍を応援しています。

あなたの声をお寄せください!

「社協だより」をより充実した内容にするためにあなたの声をお寄せください。

- (A) 今回の「社協だより」の中でおもしろかった記事を1つ挙げてください。
- (B) 今後、この「社協だより」で取り上げて欲しい記事や情報を教えてください。
- (C) その他「社協だより」についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

ハガキ・FAX・e-mailで、あなたの ①お名前、②性別、③年齢、④住所、⑤上記(A)～(C)のご意見を記入の上、守山区社会福祉協議会「社協だよりvol.77」係までお寄せください。(あて先住所等の連絡先は表面の右上にあります。)

※平成26年7月31日(必着)までにお寄せいただいた方の中から、抽選で10名の方に図書カードをプレゼントいたします。(結果は当選者のみに連絡いたします。)

守山区社会福祉協議会へ ご寄付ありがとうございました

平成26年1月1日～平成26年5月31日受付分(順不同)

※ノーマル宮前グループ 代表 大島広照 様
※ユニ(株)「小さな善意で大きな愛の輪」運動 ビアゴ守山店 様
※ユニ(株)「小さな善意で大きな愛の輪」運動 ビアゴ西城店 様
※ユニ(株)「小さな善意で大きな愛の輪」運動 アビタ新守山店 様
※藤井一郎 様
※野ばら子ども会 様
※野倉三子 様
※名古屋ヤクルト販売株式会社 様
※大石尚史、大石貞子 様

「子ども虐待防止世界会議 名古屋2014」に参加しよう!

今年9月14日～17日、子ども虐待防止に係る国際会議「子ども虐待防止世界会議名古屋2014」が、名古屋国際会議場にて開催されます。この国際学会は日本では初めての開催で、地元にながらにして、世界最高峰の研究に触れ、実践を学べます。重要な講演・発表には同時通訳がついています。また、子ども虐待の専門家を育成するために国内外の最高峰の専門家が講義をする「マスター・クラス」や、海外の参加者と交流できるフォーラムやレセプションなども企画しています。

詳細は世界会議サイト

<http://www.ispcancongress2014.org/>へ

あなたの思いが地域の絆を強くする 賛助会員を募集しています!

賛助会員は社会福祉協議会の事業を賛助会費の提供をもって支えていただく社協サポーターです。

賛助会費は第3次地域福祉活動計画の実施や外出支援事業「お出かけ安心バス」をはじめ守山区の地域福祉を推進する活動に使用させていただきます。皆様のご協力をよろしくお願いします。

個人・・・一口 1,000円/1年
法人・・・一口 5,000円/1年

小林克巳先生の健康レシピ



名古屋栄養専門学校講師

<材 料> (4人前)	
牛挽肉	200g
食パン	(6枚～8枚切)1枚
牛乳	大サジ1
白ブドウ酒	大サジ1
卵	1/2コ
塩	小サジ1/2
こしょう・ナツメグ	少々
玉ねぎ	1/4コ
豚肉薄切り	200g
小麦粉	少々
サラダ油	大サジ2～3
カットトマトジュース	1パック
水	(お湯) 2カップ
赤ブドウ酒	カップ1/3
スープの素	1コ
塩・こしょう	少々

～牛挽肉豚肉巻き トマトソース煮込み～

作り方

食パンを水に浸して、絞ってすり鉢でつぶします。その中に牛挽肉と調味料、卵を加えて、よく混ぜ、玉ねぎのみじん切りを加え合わせ、1人3コに分けます。豚肉の薄切りを数に広げて、小麦粉を少しふります。その上に牛挽肉を包みます。更に表面に小麦粉をまぶします。フライパンにサラダ油を入れ、粉をまぶした肉を焼きます。表面に焼色を付け、トマト・水・赤ブドウ酒・スープの素で煮込みます。最後に塩こしょうで味を整えます。

今回は、じゃが芋を下ゆでしてオリーフ油で焼き、ブロッコリーは塩ゆでにして盛りました。その時期の野菜を盛り合わせましょう。ソースが多く、パスタにご利用下さい。